



学校だより NO. 5 新ひだか町立高静小学校

一 誠

■■ 学校の教育目標 ■■

- よく考え進んで学ぶ子
- 明るく心の豊かな子
- しょうぶでたくましい子

令和3年 5月 7日

5月10日 開校記念日

校長 鈴木晋作

明後日は、149回目の開校記念日です。今号は、高静小学校の歴史の一面を紹介いたします。

※「静内町史 下巻」より

創立 明治5年（1872年）5月

- 明治4年に移住した稲田家の私塾「益習館」を改称したのに始まった。
- 明治5年学制の発布当時、北海道において5番目の正式学校になった。
- 明治13年には全道の正則学校10校中の1つに指定された。
- 明治5年5月、生徒数25名。



「高静小学校」校名の由来

- 明治12年8月に校名を「高静学校」とした。
- これは「**静**内村」と「**高**江村（新冠町）」とを合わせた名前である。通学生徒の区域拡大によるものと思われる。

児童数が1800人を超えたことも

- 昭和33年（1958年）には、児童数が1836人。（真歌分校を合わせて36学級編成）
- 昭和37年（1962年）に、静内小学校が高静小学校から分離。本校から679人が静小へ転出。
- 昭和54年（1979年）に、山手小学校が開校。高静小学校から463人が山手小へ転出。同年に199人が静小へ転出。
- 今年度の児童数は505人です。（19学級）

14,542人

- 昨年度までに本校を卒業された方は、なんと14,542人です。親子3世代以上に渡って本校卒業生という方も多くいらっしゃるのではないのでしょうか。
- 現在の校舎は昭和49年（1974年）に完成。体育館は昭和46年（1971年）に完成。

多くの先輩方のバトンを引き継ぎ、現在の高静小学校は存在しています。そのバトンを大切にしたいですね。